
令和6年度
入学試験問題集

東京女子体育大学
東京女子体育短期大学

国語（国語総合）

令和6年度 一般選抜

令和六年度 一般選抜 試験問題

(大学 併願 短大)

受 験 番 号

氏名

--

国 語 (時間 六十分)

- 1 問題用紙、解答用紙の受験区分を○で囲み、受験番号と氏名を書きなさい。
解答用紙の受験番号記入欄は二カ所ありますので、両方に記入しなさい。
- 2 問題は一から四までで、10ページにわたって印刷してあります。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 4 解答は、特別な指示があるもののほかは、各問のア・イ・ウ・エの中から、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。
- 5 問題用紙と解答用紙はともに回収します。持ち帰らないで必ず提出しなさい。

問題一 次の傍線のついた語の読み方を現代かなづかいのひらがなで書きなさい。

- 1 子どもがおもちやを**弄**ぶ。
- 2 長年の**疾**病に苦しむ。
- 3 彼は**柔**和な態度で接してくれた。
- 4 私は彼の**更**迭を要求する。
- 5 異議を唱えるように**唆**す。

問題二 次の傍線のついた語に当たる漢字を楷書で書きなさい。

- 1 勤勉は成功の**い**し**ず**えである。
- 2 主人公は**か**く**う**の人物だ。
- 3 汗が**し**た**た**る。
- 4 服の生地を**さい**だ**ん**する。
- 5 毎月の給料で食費を**ま**か**な**う。

問題三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

兼好は『①徒然草』の中で、無常観に繰り返し触れているが、彼の無常観は決して当時の仏教常識として書かれているのではない。兼好自身の思索によって掴み取られた無常観であり、この世の無常とは、今を生きる人間が自覚すべき生の尊さへの認識を促すものであった。「存命の喜び」や「②我らが生ける今日の日」を大切にすべきであり、「③ただ今の一念」をしっかりと手に掴まなくてはならないというのが、兼好が到達した無常観のゴールであった。『徒然草』の無常観は、独自の「時間論」となっているのだ。中世の仏教常識を敷衍するだけだったら、時代の思潮の変遷をかくぐることはできなかつただろう。「時間」こそ、兼好が強い関心を寄せたものであり、時間の諸相は『徒然草』でさまざまに考察される。④第十九段で描かれている四季折々の移ろいは、時間というものが季節を装って循環するものであることを示している。また、どんなに立派な邸宅や寺院もいつかは荒廃することを書く第二十五段や、人間の死後、墓の跡形さえなくなってしまうことをリアルに描く⑤第三十段は、時間が物体に浸潤してそのものを崩壊させるという、時間の（A）を説く。

循環する時間、流れ去る時間とともに、兼好は時間のもうひとつの重要な側面も見逃さない。故実や由来を書く有職故実章段も、兼好の時間論として読むならば、しきたりを伝えてゆく人間たちの存在によって、時間は流れ去ることなく、現在とともにあることの証しとなる。あるいは、第三十一段や三十二段に書かれているように、死者のことを心に深く記憶する人間がいる限り、死者は過去ではなく現在を生きている。時間の（B）をも兼好は透視しているのだ。

『徒然草』で展開される時間論とともに、いつの時代にも色褪せることのないのは、兼好が描いた人間たちである。執権である息子北条時頼に儉約の大切さを示すために、障子の切り張りをみずから行った松下禅尼。現代でも有名なこの話の出典はほかならぬ『徒然草』であり、『徒然草』以前の他の書物にはどこにも書かれていない。兼好だけがこの話に感動して書き留めたのである。北条時頼がわずかの味噌を肴に、部下とともに酒を飲んだ話も『徒然草』で初めて書かれたものである。長者になる秘訣を尋ねられて、金銭を大切に決して使わないことだと述べた大福長者も、蓄財を独自の人生哲学にまで高めたユニークな人物であった。

兼好は、貴族社会の中で誰かに特別に庇護ひごされて活躍するということもなかったし、『徒然草』に政道論が書かれているとしても、時代を変革する政治家になりうる立場ではなかった。出家はしたが、特定の教団に属して僧侶の社会で生きたのでもなかったし、すぐれた宗教学家となって民衆を教化したのでも、もちろんなかった。時代そのものへの直接の影響力という点では、生前特筆すべきものを残さなかった。(C)、兼好のこのような一見すると地味で目立たぬ生き方が、逆になものにも限定されず、幅広い柔軟な自由な思索を可能にし、彼の豊富な読書体験とすぐれた観察力が、簡潔で精妙な表現となつて、『徒然草』に結実したのである。

兼好の人生において重要なのは、出家遁世とんせいのものではなく、自分が生きる時代の新しい価値観を示すと同時に、過去から続く美風にも十分に意義を認め、時間とは何か、人間とは何か、ひいては、この現実をどう生きるべきかということを、繰り返し問ひかけ続け、借り物ではない自分自身の言葉で、答え続けたことにある。

(今村元『西行と兼好』による。)

問1 ①徒然草 は、日本三大随筆の一つであるが、他の三大随筆のうち、作者が女性である随筆の作品名を漢字で書きなさい。

問2 次の文章は、②我らが生ける今日の日、③ただ今の一念 が出ている徒然草の一部分を現代語訳したものである。それぞれの意味に該当する現代語訳の箇所を書き抜きなさい。

〔現代語訳〕

仏道修行を志した人は、漠然とはるかな月日を惜しむようではいけないのだ。今この一瞬の時が、むなしく過ぎてゆくのをこそ惜しまねばならない。もし人が来て、「お前の命は、明日はなくなるぞ」と告げ知らせたとしたら、今日一日を過ぎす間、何を頼みとし、何をしたらいいか。(だが、これを仮のことと思つてはいけない)我々が生きている今この時こそ、まさに、その明日がないと告知された時に他ならないのだ。

問3 (A)(B)に入る適切な語句を次からそれぞれ選びなさい。

ア 不規則性 イ 不変性 ウ 不可逆性 エ 不統一性

問4 ④第十九段、⑤第三十段の徒然草本文の一節を次からそれぞれ選びなさい。

ア 人の亡き跡ばかり、悲しきはなし。

イ 寸陰惜しむ人なし。

ウ 身死して財残ることは、智者のせざるところなり。

エ 折節の移り変るこそ、ものごとにあはれなれ。

問5 (C)に入る適切な語句を次から選びなさい。

ア そして イ だから ウ また エ けれども

問6 ⑥自分が生きる時代の新しい価値観を示す とあるが、その例として適するものを次から選びなさい。

ア 当時の仏教常識とは違う独自の無常観を示すこと。

イ 時間の重要な側面としての有職故実を示すこと。

ウ 儉約や蓄財に取り組むユニークな人物を示すこと。

エ 政治家や宗教家でない庶民の生き方を示すこと。

問7 筆者はこの文章で主に何について論じていますか。最も適切なものを次から選びなさい。

ア 仏教と人間 イ 徒然と人間 ウ 無常と人間 エ 時間と人間

問題四 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(＊を付した部分には、本文の後に注があります。)

笑いの表情は、言葉ではないからあいまいである。笑いには、微笑、苦笑、①嘲笑、愛想笑い、照れ笑い、泣き笑いなどがあり、笑いはコミュニケーションに複雑な影を落とす。人間は、言葉からさまざまな笑いを作り出すし、笑いの表情と組み合わせたコミュニケーションを展開する。言葉で伝えている意味を、顔の表情や身ぶりや打ち消すこともあるし、笑いで反対の意味を伝えたりもする。人間は、それだけ複雑なコミュニケーションをやつてのける存在であり、現実の関係において微妙な差異を出すことの出るのもまた人間なのである。

人間は、笑顔からはじまって、積極的に笑いとユーモアを入れてコミュニケーションをはかろうとする。②なんのためにそんなことをするのか。コミュニケーションを、人と人との関係において発生するものと考えると、人間は一人では生きていけないのだから、誰かと関係をつけるのに、コミュニケーションは欠かせない。どんな関係をつけるのかを考えた時、大別すると、仲良くする親和的关系と争い合う敵対的关系とに類型化出来る。③この二つのタイプに笑いを重ね合わせると、親和的关系に寄与する「協調としての笑い」と敵対的关系を生む「攻撃としての笑い」を指摘することが出来る。

④笑顔もしかりだが、仲のよい関係を維持したいし、発展させたいと思う時には、笑いが必要である。初対面で会えば、まずは笑顔で緊張を緩和する。関係を維持・発展させたいと思えば、さらに会話も面白くして、笑い合つて気持ちのよい笑いを共有したいと思う。その方が、たがいの距離が一步近づいた気持ちになれる。個人の権威や地位、身分によって、人間関係があらかじめ作られているのではなく、個人の才覚、魅力によって関係が作られていく。個人の魅力が信用となり、人をひきつけ、人間関係をヨコへヨコへと広げていくことになる。その時の協調的コミュニケーションに、笑いが欠かせないのである。

「協調としての笑い」が発達するところでは、人々の気持ちのなかで、生活態度のなかで、人間関係のタテとヨコのいずれの関係を重視するかとなると、(A)が強い。人は誰でも、一定の集団・組織のなかで暮らすので、リーダーの指揮・命令で動かざるをえないのであるが、自分が仕える上役や使用する部下とのタテ軸を、どのように意識しているか、というところがポイントと

なる。タテ軸の必要性は認めながらも、それには縛られず、個性が強く、ヨコに人間関係を広げることに精を出している人というのは、親和的關係を築くことが願いであるし、それが習性にもなっている。喧嘩けんかをするようなことがあってはならないのである。

その典型として、商人をあげることが出来る。商人にとって大事なのは、⑤顧客をヨコへヨコへと広げていくことであり、あらゆる人々と親和的關係を取り結ぶことが大切である。商人は、物の売り買いで必ず交渉をしなければならぬ。交渉事は、緊張を和らげ、⑥肩を落としてしないことには、一致点を探るのはむずかしい。押したり引いたり、柔らかいコミュニケーションによって、交渉事はまとまるのである。笑いとユーモアが欠かせないゆえんである。

ヨコへと人間関係を広げ、交渉事をまとめていくためには、話すことが大事となる。ユーモアも効果的に発してとなると、話術に気を配り、言葉の言い回しにも気を遣うようになる。いわば「口の文化」が発達をみる。それを反映して、当然笑いの芸術も栄えることになる。

人間関係のなかで、基本的には親和的關係がないことには、社会そのものが成り立ちようがないわけであるが、人間は、敵対的關係を保持しながら、いつも緊張をため込みながら、平和を維持するということをする。もちろん、緊張をため込まない方がよいに決まっているのだが、人間集団の常として、緊張は生み出されるものである。相手より優位に立っているか劣位にいるか、あるいは相手より上位に立っているか下位にいるかがいつも問題になり、毎日の生活のなかで、そうしたタテ軸に縛られて暮らしているとすると、笑いは、自らが優位に立った時、勝利者になった時に発せられる。⑦いわゆる「優越の笑い」と言われるものである。人の失敗、欠点、醜さなどを見つけた時、それを笑いの対象にする。笑われた方からすれば、自らの欠点を笑われて、大いに恥じていることになり、屈辱感を味わい、腹の立つ思いをする。こうした笑いは、コミュニケーションとしては、相手を「攻撃」する役割を果たしていることになる。笑いには相手を刺す機能がある。権力者や社会的権威のある人々への風刺は、まさに相手を刺す攻撃する笑いである。笑いを武器として相手に放つわけである。権力風刺の*落首は、庶民が匿名で、相手を攻撃する手段なのである。

自分の身分や権威、格式などをいつも意識して暮らさなければならぬ社会を「タテ社会」と呼ぶならば、その例として「サムライ社会」をあげることが出来る。サムライは、あらかじめ決められた地位に縛られて生活しており、成功することは、上位の地位に就くことである。人間関係のヨコも大事ではあるが、なによりも大事なのは、上位の者からどのような評価を受けるかということである。上下関係のコミュニケーションのあり方は、伝統的に決まっています、その形を身につけている必要があるし、それを守っていれば、さしつかえないわけである。

そうしたタテ軸支配のところでは、笑いは、相手を傷つけるもの、攻撃を加えるものとして受け止められてしまう。笑われた方は、辱めを受けたと受け取ってしまう。したがって、笑いは、警戒され、抑制され、排除されていく。笑われることは、辱めを受けることだから、「笑われる人間になるな！」が教育上のモットーとなる。真面目で勤勉、厳粛でキリリとした静けさが好まれる。笑いは、笑いの対象となったものの価値を相対化し、硬い秩序を柔らかくし、複眼的な見方を持ち込んでしまうので、秩序第一主義の建て前からすると、笑いは下品、不真面目という烙印（ろういん）を押されてしまう。伝統的様式によって、ものの言い方が決まっているようなところでは、ユーモアをまじえて緊張を緩和してといった配慮は働かない。多弁は嫌われるし、誠実味がないと判断される。不言実行が好まれる。したがって、言葉の言い回しに気を配ることをしなくてよいし、そうすることはかえって、軽薄な感じを与えてしまうことになる。コミュニケーションということで言えば、「口の文化」の発達が遅れてしまう。多弁でない、沈黙の美学が尊重されてしまう。

私たちは「協調としての笑い」も「攻撃としての笑い」も、時に応じて使い分けているが、どちらを強く意識してしまうかは、その人が育った家庭や、受けた教育の影響が大きいし、なによりもその「社会と文化」の影響を指摘せねばならないであろう。

（井上宏（ひがし）『現代メディアとコミュニケーション』による。）

【注】落首・・・風刺や批判の意味をこめた匿名の歌。封建時代に政道批判のためによく行われた。

問1 ① 嘲笑 とありますが、この語の意味として最も適切なのは次のどれですか。

ア 心のそこからの笑い イ とまどったような笑い ウ 相手を見下した笑い エ 本心ではない笑い

問2 ② なんのためにそんなことをするのか。 とありますが、これに対する答えとして筆者が述べていることは次のうちのどれですか。

ア 言葉による文化を高め笑いの芸術を完成させるため。

イ 作られた権威や地位をより確固たるものにするため。

ウ 相手との親和的関係と敵対的関係を円滑にするため。

エ 人間関係を構築したり維持・発展させたりするため。

問3 ③ この二つのタイプに笑いを重ね合わせると、 から始まる一文で、筆者は「寄与する」と「生む」の語を使い分けていますが、ここから読み取れる筆者の考えを選びなさい。

ア 笑いは親和的関係を作ったり維持したりするのに役立つが、敵対的関係を作り出してしまうこともある。

イ 笑いは親和的関係も敵対的関係も同じように作ったり維持したりすることができる。

ウ 笑いは親和的関係よりも敵対的関係の方を作ったり維持したりすることが多い。

エ 笑いは親和的関係や敵対的関係を作る効果があるが、それは笑う人の意思を反映している。

問4 ④ 笑顔も適切でないが、 とありますがこの言葉の意味として適切なのはどれですか。

ア 笑顔も適切でないが イ 笑顔もその通りだが ウ 笑顔も例外なのだが エ 笑顔も貴重であるが

問5 (A) の中に当てはまる語は次の中のどれですか。

ア タテを重視する態度 イ ヨコを重視する態度

ウ ヨコもタテも重視しない態度 エ 時に応じてヨコとタテのどちらかを重視する態度

問6 ⑤ 顧客 とありますが、この語の構成を説明したものとして適切なのはどれですか。

ア 反対または対応する意味を表す漢字を重ねたもの。

イ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの。

ウ 同じような意味の漢字を重ねたもの。

エ 上の字が下の字を修飾したもの。

問7 ⑥ 肩を落としてしないことには とありますが、ここではどのような意味に使われていますか。

ア 相手と対立しないようにしないことには

イ がっかりしてまったく行動しないことには

ウ 負けると思っで弱気に行動しないことには

エ 悲しい気分でおそろおそろしいことには

問8 ⑦ いわゆる とありますが、この語と文法上の性質や働きが最も近い語は次の傍線部のどれですか。

ア 街にたいへん目立つ家がある。 イ それは神秘に満ちた出来事だ。

ウ 昨日、兄がおかしな話をした。 エ とても美味しいデザートが出た。

問9 ⑧ ユーモアをまじえて緊張を緩和してといった配慮は働かない。 とありますが、筆者がこのように述べたのはなぜですか。

ア 笑いは人間の緊張をほぐす効果があるが、タテ軸支配の社会では緊張そのものがないから。

イ 古くから日本人の社会には「笑われる人間にはなるな」という教えが一般的にあつたから。

ウ タテ軸支配の社会では上下関係が強く意識され、使われる言葉や表現も決まっているから。

エ 笑いは相手を辱めてしまうことになるので、安易に使用すると相手に失礼になるから。

問 10 筆者が本文中で述べていることと合っているものは次のうちのどれですか。

- ア 現代に生きる私たちは、協調としての笑いこそ大事にしていかななくてはならない。
- イ 笑いというものには様々な種類があり、タテ社会のなかでも使われるものがある。
- ウ 笑いはコミュニケーションを豊かにするので笑いを駆使できるようになるべきだ。
- エ 人間関係では親和的關係こそが大切であり、敵對的關係は一切なくすべきである。

英 語（コミュニケーション英語 I・II）

令和6年度 一般選抜

I. 次の英文を読んで、あとの設問に答えなさい。

A child's world is rich with stories. The tales they see in movies, read in books, or that their parents and grandparents tell them take them on magical journeys. They take them to many different places, where they meet many strange and wonderful people, animals, or creatures. When we (a)take a step back, however, it becomes clear that the stories are not quite as different from each other as they might first appear.

Fairy tales—these first magical stories told to children—contain many similar main ideas, or themes. These themes are also similar across cultures. (①), his fairy tales probably have characters like a poor servant girl who marries a prince, (b)starving children who find a new home, or a young peasant boy who discovers that he is actually a lost king. In fact, the most popular theme in fairy tales involves a person rising above his or her low position in life.

Another very common theme is caution. The main character, or protagonist, often receives a warning: “Be home before midnight,” says the godmother to Cinderella. Fairy tales teach the young listener the terrible consequences of ignoring warnings. The message is (c)predictable and clear: if you ignore the warning, you will pay the penalty.

The plots, or story lines, of fairy tales vary, but they usually follow the same sort of progression:

- The protagonist does not obey a warning or is unfairly treated.
- He is sent away or runs away.
- He must complete a difficult or dangerous task, or must suffer in some other way, in order to make everything right again.
- He returns home in a better condition than before.

At some point in the fairy tale, something magical happens. The protagonist meets mysterious creatures. Perhaps he rubs a lamp and a genie appears to (d)grant his wishes. The creatures sometimes give him helpful magical gifts with special powers, like a cape that makes him invisible.

There is danger and drama, but most fairy tales end happily. The protagonist is successful and rewarded with marriage, money, survival, and wisdom. And the audience learns an important lesson about life without ever leaving home.

(Lecture Ready 1. Oxford UP, 2007)

[設問 1] 下線部(a)～(d)の語句の意味として最も適切なものを、それぞれ下の 1～4 の中から一つずつ選び、その番号を記入しなさい。

(a) take a step back

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 1 understand things in a traditional way | 2 understand things in a better way |
| 3 understand things in a new way | 4 understand things in a wrong way |

(b) starving

- | | | | |
|----------|-----------|--------------|-----------|
| 1 hungry | 2 pitiful | 3 parentless | 4 missing |
|----------|-----------|--------------|-----------|

(c) predictable

- | | | | |
|--------------|------------|-----------|-------------|
| 1 surprising | 2 expected | 3 serious | 4 important |
|--------------|------------|-----------|-------------|

(d) grant

1 send

2 offer

3 fulfill

4 make

[設問2] 二重下線部の空欄①について、下の《 》内の語を並べ替えて、英文を完成させなさい。並べ替えた部分の4番目と6番目にくる語を記入しなさい。ただし、文頭に置かれる語も小文字で記してあります。

(), his fairy tales probably have characters like a poor servant girl who marries a prince, starving children who find a new home, or a young peasant boy who discovers that he is actually a lost king.

《 a born child is matter no where 》

[設問3] 次の(1)~(3)の質問に対する最も適切な答えを、それぞれ下の1~4の中から一つずつ選び、その番号を記入しなさい。

(1) What are two of the most popular themes in fairy tales?

- 1 magical journeys and creatures
- 2 success in life and warnings
- 3 caution and penalty
- 4 danger and drama

(2) Which of the following is the first step of progression the plots of fairy tales usually follow?

- 1 The main character meets mysterious animals or creatures.
- 2 The main character learns that he is actually a lost king.
- 3 The main character pays the penalty.
- 4 The main character disregards warnings.

(3) Which of the following is NOT true of the passage?

- 1 The stories of fairy tales are rich in variety and each has its own distinguishing feature.
- 2 The young audience of fairy tales learns the awful consequences of ignoring warnings.
- 3 People learn important lessons from fairy tales while they are at home.
- 4 A cape that makes the protagonist invisible is an example of magical gifts with special powers.

II. 次の英文を読んで、あとの設問に答えなさい。

When Neil Richardson moved to a new neighborhood, people who he had never met waved and greeted him. It seemed that people there somehow knew him, but they clearly didn't know his name, because they all said, "Hello John." Neil discovered the cause of this (㉞) when he stepped onto a bus one day and came face to face with his mirror image—a man called John Jemison.

As they compared life stories, it was clear that their similarities weren't only physical. Coincidentally, both men had attended the same college. They both sang in choirs and they shared a love of poetry. They are now close friends. Neil and John's story is not as unique as you might think! If you search for images of *doppelgängers* online, you'll find that there are plenty of people in the world who look alike. You might have a double somewhere, too.

The desire to find people with some similarity to ourselves can be strong. We like to be with people who act the same way, who dress the same way, who like the same things, and who go to the same places. Like many other animals, we often want to be part of a group because there's safety in numbers.

We're comfortable when we don't feel different, because it feels safer to be the same.

The fact is that we are all different, however. We are individuals with separate identities. Physically we are all unique in many ways. No two people have exactly the same face, the same voice, or the same way of walking. Nobody has the same fingerprints as you, or the same patterns of blood vessels in their fingers or eyes.

Because we are all physically different, a multi-billion dollar industry called *biometrics* (from the Greek *bios* for "life" and *metrio* for "measure") has developed that uses our uniqueness to identify us.

The biometrics industry produces photographic equipment and scanners that use measurements, data, and algorithms to recognize and check our unique features (a) in fractions of seconds. Nowadays some cell phones can recognize your face or voice as fast as your friends can.

It's not only our physical characteristics that identify us, however. We all have individual thoughts and feelings, knowledge, experiences, and beliefs. Your identity is a combination of all of these things and more. And that combination is yours and yours alone. [X]

(*Oxford Discover Futures: Level 2*. Oxford UP, 2020)

[設問 1] 空欄㉞に入る最も適切な語を、1~4の中から一つ選び、その番号を記入しなさい。

㉞ 1 secret 2 pleasure 3 ignorance 4 confusion

[設問 2] 下線部(a)の語句の意味として最も適切なものを、下の 1~4の中から一つ選び、その番号を記入しなさい。

(a) in fractions of seconds

1 at second hand 2 at all times 3 in a moment 4 for the first time

〔設問 3〕 次の(1)~(5)が本文の内容と合っていれば T を、合っていなければ F を記入しなさい。

- (1) When Neil Richardson moved to a new neighborhood, people he had never met welcomed him as a new neighbor.
- (2) Neil and John had similar life stories and physical characteristics.
- (3) We feel safe when we are with people who have some similarity to ourselves.
- (4) It is possible to find a person who has exactly the same face as yours.
- (5) The biometrics industry has developed some ways to highlight the uniqueness of our bodies.

〔設問 4〕 空欄 X に入る最も適切な英文を一つ選び、その番号を記入しなさい。

- 1 What makes us different is what makes us interesting.
- 2 What an amazing technology biometrics has!
- 3 That's why biometrics is important to identify us.
- 4 That's the way we recognize our physical characteristics.

Ⅲ. 次の [会話 A] ~ [会話 D] の空欄部分㉞~㉟に入れるのに最も適切なものを、下の 1~8 の選択肢の中から一つずつ選び、その番号を記入しなさい。ただし、選択肢の語句はそれぞれ一度ずつしか使えません。

[会話 A]

Emi: Where do you live, Tom?
Tom: I live in an apartment downtown. It's near the river.
Emi: (㉞)
Tom: It's nice. It's big and modern.
We moved there two years ago.
What about you?
Emi: We live out of town in a village.
Tom: Near the lake?
Emi: Yes, that's right. (㉟)
Tom: Thanks. I'd love to.

[会話 B]

Jin: Hi, there, Kayo! I didn't see you last week.
(㊱)
Kayo: Yes, I was staying with my cousins.
Jin: Where do they live?
Kayo: In a little village in the countryside.
Jin: Did you have a good time?
Kayo: (㊲)
We went camping in the woods and we swam in the lake.

[会話 C]

Bob: Hi, Jin! Are you OK? You don't look too good.
Jin: No, I'm not feeling so good, actually.
Bob: Really? (㊳)
Jin: I think I have a fever and I also have a sore throat.
Bob: Oh, poor you! When did it start?
Jin: Last night.
Bob: Well, you should be in bed!
Jin: I know. But I have to go to the pharmacy first.
Bob: (㊴) You go home.
Jin: Thanks, Bob. That's very kind.

[会話 D]

Keigo: Guess what happened to me yesterday.

Mika: What?

Keigo: I was downtown when a TV reporter stopped me!

Mika: (⊕)

Keigo: No, I'm not! She interviewed me for that new talk show!

Mika: Are you serious?

Keigo: Yes! I'm going to be on TV tomorrow evening!

Mika: (⊗) I don't believe you!

Keigo: I promise you, it's true!

- | | | | |
|---|------------------------|---|-----------------------|
| 1 | What's the matter? | 2 | I'll do that for you! |
| 3 | Yes, it was fantastic. | 4 | No way! |
| 5 | Were you on vacation? | 6 | You're kidding! |
| 7 | You must come over. | 8 | What's it like? |

(Get Ahead: Level 2. Oxford UP, 2013)

(Get Ahead: Level 3. Oxford UP, 2013)

解 答

国 語（国語総合）

令和6年度 一般選抜

英 語（コミュニケーション英語 I・II）

令和6年度 一般選抜

令和六年度 一般選抜 試験問題 国語 解答用紙

受験区分（ 大・併・子 ） 受験番号（ ） 氏名（ ）

※注意 次の得点欄には何も記入しないこと。

得点	
一	
二	
三	
四	
合計	

問題一

1	もてあそ ぶ	2	しっぺい	3	にゆうわ	4	こつてつ	5	そそのか す
---	-----------	---	------	---	------	---	------	---	-----------

問題二

1	礎	2	架空	3	滴 る	4	裁断	5	賄 う
---	---	---	----	---	--------	---	----	---	--------

問題三

1	枕草子
---	-----

2	②	我々が生きている今この時
	③	今この一瞬の時

3	A	ウ	B	イ	4	④	エ	5	⑤	ア	6	エ	7	ア	8	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題四

1	ウ	2	エ	3	ア	4	イ	5	イ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6	エ	7	ア	8	ウ	9	ウ	10	イ
---	---	---	---	---	---	---	---	----	---

（ 大 併 子 ）

受験番号

令和6年度 一般選抜試験問題 英語解答用紙

注意： *印の付いた欄には何も記入しないこと。

受験 番号	
----------	--

氏 名	
--------	--

I. [設問1] 2点×4=8

(a)	(b)	(c)	(d)
3	1	2	3

[設問2] 1点×2=2

4番目	6番目
a	is

*
10

[設問3] 2点×3

(1)	(2)	(3)
2	4	1

*
6

II. [設問1] 2点

4

[設問2] 2点

3

*
4

[設問3] 2点×5=10

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
F	T	T	F	F

[設問4] 2点

1

*
12

III.

㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽
8	7	5	3	1	2	6	4

1点×8

*
8

IV.

(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)
3	1	2	4	3	3	4	4	2	2

1点×10

*
10

受 験 番 号	
------------------	--

*
50